

横浜植物防疫所大黒検査場改修その他工事
（総合評価落札方式）

施工計画提案書等作成の手引き

目	次	頁
○総合評価落札方式について		2
○評価項目		3～4
○総合評価落札方式様式関係記載留意事項及び採点基準		5～7
○同種工事の施工実績（様式－2号－1、2）		8～9
○企業に関する項目（様式－3号）		10
○地域への貢献活動の実績（様式3－1号）		11
○配置予定主任（監理）技術者に関する項目（様式－4号）		12
○簡易な施工計画（様式－5号）		13
（施工計画に対する提案（工程管理及び品質管理を除く。））		
○簡易な施工計画（様式－6号）		14
（概略工程表及び工程管理に対する提案）		
○簡易な施工計画（様式－7号）		15
（発注者が指定した課題への対応）		
○簡易な施工計画（様式－8号）		16
（品質管理に対する提案）		

農林水産省大臣官房経理課

総合評価落札方式について

1. 本資料の位置づけ

本資料は、農林水産省大臣官房経理課長が発注する総合評価落札方式による営繕工事において、入札参加希望者が各種資料を作成するための手引きとして利用されたい。

2. 提出書類の審査について

(1) 競争参加資格の審査

入札参加希望者から提出された各種評価資料等について、入札公告及び入札説明書に示す競争参加資格の要件を全て満たしているか否か（様式－２号の１及び２号の２）、また、提出された施工計画の内容が適正であるか否かの審査を行う。

(2) 総合評価について

上記（１）により、競争参加資格が確認された入札参加者全てに標準点（１００点）を与える。また、本工事における評価項目については、提出された各種資料の内容を評価基準に基づき評価を行い、採点基準に従い最高３０点までの加算を行う。

3. 評価項目

(1) 評価基準と加算点

ア 本工事における評価項目と加算点は、表－１及び表－２による。

イ「加算点」の算出方法は、上記アの評価項目（①企業に関する項目、②配置予定技術者に関する項目、③簡易な施工計画に関する項目）について評価した結果、得られた「評価点数」の合計値が最も高い者に３０点を与える。その他の者は「評価点数の合計値」に応じ按分して求められる点数を「加算点」として与える。

「加算点」＝「当該者の評価点合計値」／「競争参加資格確認者の中で最も高い評価点合計値」×３０

(2) 「簡易な施工計画に関する項目」の課題設定等（表－２、評価項目（２／２））

本工事の「簡易な施工計画に関する項目」における考慮すべき施工条件及び課題は以下のとおりである。

本工事における考慮すべき施工条件		
1)	1階の検査場で検査業務を行っているため、検査日程を考慮した施工管理や工程管理を行う必要がある。	
2)	施工する建物は職員が常駐していないため、鍵の貸出・返却は横浜植物防疫所（横浜市中区北仲通5-57 横浜第2合同庁舎内）で行う必要がある。	
本工事において発注者が指定する課題及び標準案		
No	課題	標準案
1)	検査場を使用している時の塵埃対策。	ビニルシート等による養生を行い施工する。
2)	横浜植物防疫所の検査日程を考慮した工程管理。	植物防疫所と定期的に打合せを行い、施工内容及び工程、安全管理について協議を行い相互に確認する。

4. 落札者の決定

(1) 総合評価のしくみ

総合評価は、標準点と加算点を合計した得点を入札価格（単位は百万円。）で除して得た数値（以下「評価値」という。）とする。評価値は、小数点第３位まで求めるものとし、小数点第４位以下は切り捨てることとする。計算方法は、以下のとおりである。

【参考】

標準点＋加算点＝１００点＋加算点

評価値＝（標準点＋加算点）／入札価格（単位：百万円）

基準評価値＝１００点／予定価格（単位：百万円）

(2) 落札者の決定

入札参加者は、次のア、イの要件に該当する者のうち上記（１）による評価値の最も高い提案者を落札者として決定する。また、評価値の最も高い者が２人以上いるときは、小数点第４位以下の値の多寡を持って決定する。なお、小数点第４位以下の得点も同点の場合は、当該入札に関係のない者にくじを引かせて落札者を決定する。

ア 入札価格が、予定価格の制限の範囲内であること。

イ 評価値が、基準評価値を下回らないこと。

表-1 評価項目(1/2)

評価分類	評価項目	評価の詳細	様式	評価基準	配点	得点
ア 企業に関する項目	A 指定工種の 工事成績	平成18年4月1日以降に 完成した公共工事(建築一 式工事)の工事成績評定点 (平均点)	3号	75点以上	2	/8
				65点以上75点未満	1	
				65点未満又はなし	0	
	B 指定工種の 施工に関する 表彰実績	平成18年4月1日以降の 優良工事表彰の受賞実績	3号	指定工種(建築一式工事)に係 る優良工事表彰の受賞実績あり	1	
				実績なし	0	
	C 地域への貢 献活動	平成18年4月1日以降の 近隣地域内の災害協定等に 基づく活動実績又は企業 としてのボランティア活動 による表彰実績等	3号、 3-1 号	実績あり	1	
				実績なし	0	
	D 地域精通度	当該工事実施近隣地域内に 本社(本店)を有している こと。	3号	本社(本店)あり	1	
				本社(本店)なし	0	
	E 同種工事の 施工実績	平成8年4月1日以降に、 元請として完成・引渡し が完了した、同種工事の 施工実績	3号	公共機関の施工実績あり	1	
				民間発注等からの施工実績あり	0	
	F ISO認証取得	ISO認証取得	3号	ISO9001及びISO14001を取得	2	
ISO9001又はISO14001のど ちらかを取得				1		
なし				0		
イ 配置予定技術者に関する項目	A 指定工種の 配置予定技 術者の保有 資格	配置予定技術者の資格取得 後の経験年数	4号	監理技術者資格者証の取得後 10年以上経過。	1	/6
				配置予定技術者の保有資格が 上記以外の者である。	0	
	B 同種工事の 配置予定技 術者の従事 経験	配置予定技術者の平成8年 4月1日以降に完成・引渡 した同種工事の従事経験	4号	主任技術者又は監理技術者とし ての従事経験あり。	2	
				上記以外の役職での従事経験あ り。	0	
	C 指定工種の 配置予定技 術者の工事 成績	主任技術者又は監理技術者 として従事した工事(指定 工種に限る。)の平成18 年4月1日以降の工事成績 評定点(平均点)	4号	75点以上	2	
				65点以上75点未満	1	
				65点未満又はなし	0	
	D 指定工種の 配置予定技 術者に係る 表彰実績	平成18年4月1日以降の 指定工種に係る優良工事技 術者表彰の受賞実績	4号	受賞実績あり。	1	
受賞実績なし。				0		

表-2 評価項目(2/2)

評価分類	評価項目	評価の詳細	様式	記入方法	評価基準	配点	得点
ウ 簡易な施工計画に関する項目	A 施工計画に対する提案 (工程管理及び品質管理を除く。)	工夫の有無及び内容の適切性	5号	本工事における考慮すべき施工条件に基づき、施工計画について、その対策及び技術的所見を記入。	施工計画に重要な項目が記載されており、優れた工夫が見られる。	4	/16
					施工計画に重要な項目が記載されており、工夫が見られる。	2	
					不適切ではないが、一般的な事項のみの記載である。	0	
	B 工程管理に対する提案	工夫の有無及び内容の適切性	6号	本工事における考慮すべき施工条件に基づき、概略工程表とともに工程管理に係る技術的所見を記入。概略工程表がないもの、又は技術的所見が記入されていないものは標準案と見なす。	工程上重要な項目が記載されており、工程管理方法に優れた工夫が見られる	4	
					工程上重要な項目が記載されており、工程管理方法に工夫が見られる。	2	
					不適切ではないが、一般的な事項のみの記載である。	0	
	C 発注者が指定した課題への対応	工夫の有無及び内容の適切性	7号	本工事において発注者が指定する課題について、その対策及び技術的所見を記入。	発注者が指定した課題に対して、現場条件を踏まえた重要な項目が記載されており、優れた工夫が見られる。	4	
					発注者が指定した課題に対して、現場条件を踏まえた重要な項目が記載されており、工夫が見られる。	2	
					不適切ではないが、一般的な事項のみの記載である。	0	
	D 品質管理に対する提案	工夫の有無及び内容の適切性	8号	本工事における考慮すべき施工条件に基づき、品質管理上の対策及び技術的所見を記入。	品質の確認方法、管理方法が、現場条件（環境・地域特性等）や工事条件を踏まえ適切であり、優れた工夫が見られる。	4	
					品質の確認方法、管理方法が、現場条件（環境・地域特性等）や工事条件を踏まえ適切であり、工夫が見られる。	2	
					不適切ではないが、一般的な事項のみの記載である。	0	

総合評価落札方式様式関係記載留意事項

1. 企業に関する項目について

A 指定工種の工事成績（様式－3号）

ア 平成18年4月1日以降に完成した公共工事（建築一式工事）の工事成績評定点（過去5年間全ての工事の平均）が65点以上の場合に加点します。なお、発注者が発行した工事成績評定通知書の写しを添付する必要があります。

イ また、共同企業体（特定又は経常）での工事成績については、出資比率が20%以上の構成員全てを加点します。（その場合は、出資比率を確認できる資料を添付願います。）

B 指定工種の施工に関する表彰実績（様式－3号）

ア 平成18年4月1日以降の入札公告及び入札説明書に定めた指定工種（以下、「指定工種」という。）に係る優良工事表彰実績がある場合に加点します。

イ また、共同企業体（特定又は経常）での表彰実績については、出資比率が20%以上の構成員全てを加点します。（その場合は、出資比率を確認できる資料を添付願います。）

ウ なお、加点対象となる優良工事表彰は、公共工事（公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（平成12年法律第127号）で規定するものに限ります。）を対象とし、当該表彰状の写しを添付する必要があります。

C 地域への貢献活動（様式－3号、3－1号）

ア 平成18年4月1日以降の近隣地域内の災害協定等に基づく活動実績、又は企業としてのボランティア活動による表彰がある場合に加点します。

イ 防災・災害復旧の実績又はボランティア活動の実績については、従業員が個人的に行ったものは対象外であり、その内容は、表彰状の写し、実績証明書等により客観的に証明される必要があります。

ウ 3－1号様式の記載に当たっては、実施機関からの証明印が必要となります。

D 地域精通度

当該工事实施近隣地域内（県内）に本社（本店）を有している場合に加点します。

E 同種工事の施工実績（様式－3号）

ア 平成8年4月1日以降に、元請として完成・引渡し完了した入札公告及び入札説明書に定めた同種工事（以下「同種工事」という。）の元請けとしての施工実績が、公共機関である場合に加点します。

イ また、同種工事の施工実績が共同企業体の構成員としての実績である場合は、出資比率が20%以上で、出資比率を確認できる書類を併せて提出できる場合のものに限ります。

ウ 同種工事の施工実績について、工事の概要等の把握に必要と判断される最小限の図面等を添付するとともに、CORINSの写し又は契約書の写し（契約条項は不要）を添付する必要があります。

F ISOの認証取得（様式－3号）

ア 開札時点で有効なISO9001又はISO14001の認証を取得している場合に加点します。なお、認証登録証（有効期限内のものに限る。）及び登録範囲が確認できる付属書等の写しを添付する必要があります。

イ 入札参加希望者が共同企業体の場合、構成員がISOを取得していても加点の対象とはなりません。

2. 配置予定技術者に関する項目について

A 指定工種の配置予定技術者の保有資格（様式－4号）

ア 配置予定技術者が監理技術者資格者証を有し、その資格者証の取得後10年以上の経験がある場合に加点します。

イ 配置予定技術者として複数の候補を記載した場合は、低位の者で採点を行います。

B 同種工事の配置予定技術者の従事経験（様式－4号）

ア 配置予定技術者の平成8年4月1日以降の同種工事への従事経験が、主任技術者又は監理技術者として中心的な立場で従事し、その内容が確認できた場合に加点します。

イ 監理技術者資格者証により直接的かつ恒常的な雇用関係が明確に判断できない場合には、健康保険被保険者証の写しを添付する必要があります。

ウ 配置予定技術者として複数の候補を記載した場合は、低位の者で採点を行います。

C 指定工種の配置予定技術者の工事成績（様式－4号）

ア 平成18年4月1日以降に、主任技術者又は監理技術者として従事した公共工事（公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（平成12年法律第127号）で規定するものに限り、）の工事成績評定点（過去5カ年間全ての工事の平均）が65点以上の場合に加点します。

なお、公共工事発注機関が発行した工事成績評定通知書の写し及び配置予定技術者が当該工事に従事したことを証明するためCORINS登録の写しを添付する必要があります。

イ 配置予定技術者として複数の候補を記載した場合は、低位の者で採点を行います。

D 指定工種の配置予定技術者に係る表彰実績（様式－4号）

ア 平成18年4月1日以降の当該発注業種に係る優良工事技術者表彰の受賞実績がある場合が加算対象になります。なお、発注機関が発行した優良工事技術者表彰状の写しを添付する必要があります。

イ 配置予定技術者として複数の候補を記載した場合は、低位の者で採点を行います。

3. 簡易な施工計画に関する項目について

A 施工計画に対する提案（工程管理及び品質管理を除く。）（様式－5号）

提出された施工計画が適切であり、かつ提案内容が設計図書及び公共建築工事標準仕様書（19年版）等による標準案（以下「標準案」という。）と比較して、工夫がみられる場合に加点します。

採点基準については、「表－3 採点基準」による。

B 工程管理に対する提案（様式－6号）

提出された概略工程表が適切であるとともに、工程上重要な項目が記載されており、工程管理方法に工夫が見られる場合に加点します。概略工程表がないもの、又は技術的所見が記入されていないものは標準案と見なされます。

採点基準については、「表－3 採点基準」による。

C 発注者が指定した課題への対応（様式－7号）

発注者が指定した課題に対して、現場条件を踏まえた重要な項目が記載されており、適切に対応しているとともに標準案と比較して工夫が見られる場合に加点します。

採点基準については、「表－3 採点基準」による。

D 品質管理に対する提案（様式－8号）

提出された品質の確認方法・管理方法について、提案が現場条件や工事条件を踏まえ適切であるとともに、標準案と比較して工夫が見られる場合に加点します。

採点基準については、「表－3 採点基準」による。

表－3 採点基準

評価項目	採点基準	最高加算点
ア 企業に関する項目	提出された資料により、評価基準を満たしていれば加点します。（表－1、ア）	8点
イ 配置予定技術者に関する項目	提出された資料により、評価基準を満たしていれば加点します。（表－1、イ）	6点
ウ 簡易な施工計画に関する項目	<p>A. 施工計画に対する提案（工程管理及び品質管理を除く。）</p> <p>標準案より優れた提案の項目数に応じて、以下の基準により加点します。</p> <p>【加点基準】</p> <p>① 標準案より優れた提案が2項目以上あった場合は、「優れた工夫がみられる」とし、4点を加点します。</p> <p>② 標準案より優れた提案が1項目あった場合は、「工夫がみられる」とし、2点を加点します。</p> <p>③ 標準案による提案であった場合、又は標準案と同程度の技術提案については、加点しません。</p>	4点
	<p>B. 工程管理に対する提案</p> <p>提出された概略工程表及び工程管理方法について、工程上重要な項目が記載されており、標準案より優れた技術的所見の項目数に応じて、以下の基準により加点します。</p> <p>【加点基準】</p> <p>A. に同じ。</p>	4点
	<p>C. 発注者が指定した課題への対応</p> <p>発注者が指定した課題について、提出された提案が現場条件を踏まえた重要な項目が記載されており、発注者が示した標準案より優れた提案の項目数に応じて、以下の基準により加点します。</p> <p>【加点基準】</p> <p>A. に同じ。</p>	4点
	<p>D. 品質管理に対する提案</p> <p>品質の確認方法、管理方法が現場条件（環境・地域特性等）や工事条件を踏まえ適切であり、標準案より優れた技術提案の項目数に応じて、以下の基準により加点します。</p> <p>【加点基準】</p> <p>A. に同じ。</p>	4点
加算点の合計		30点

(様式－2号の1)

同種工事の施工実績（企業）

(※入札説明書、5の(5)に規定する競争参加資格の要件)

工事名： 横浜植物防疫所大黒検査場改修その他工事

会社名：

登録番号※1	建築一式 ○等級 登録番号 ○○○○○	
同種工事の要件について	①平成8年4月1日以降に元請けとして完成・引渡し完了した、次の同種工事の施工実績を有すること。ただし、経常建設共同企業体にあつては、構成員のうち1社が同種工事の施工実績を有することとする。	
	②同種工事とは、以下のアからオまでの要件を満たす建築一式工事で、新築、増築又は改修工事の施工実績とする。なお、公共工事については、工事成績評価表の評定点合計が65点未満のものを除くこと。	
	同種工事の要件	施工実績の内容
	ア 用途：不問	ア 用途：
	イ 規模：不問	イ 規模：
	ウ 構造：RC造又はSRC造	ウ 構造：
	エ その他：内装工事を含むこと。	エ その他：
	オ アからエは同一工事であること	オ アからエは同一工事である。
同種工事の工事名称等	指定工種	建築一式工事
	工事名称等	○○○○○工事
	発注機関名	○○○○○
	施工場所	○○県○○市○○町
	請負代金額	000,000,000円
	工期	平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日迄
	受注形態等	単体/○○・○○・○○JV (出資比率○○%)
	CORINS登録の有無	・有 (CORINS登録番号) ・無
	工事概要	
	添付資料	

※1 登録番号欄には、農林水産省大臣官房経理課における対象工事種別に係る平成23・24年度一般競争（指名競争）参加資格を付与されている有資格者の登録番号を記載すること。

注1 記載欄の明示は記入例である。「・」については該当項目に○を付すこと。

注2 共同企業体で入札参加を希望する場合は、当該共同企業体としての実績、又は出資比率が20%以上の構成員、いずれかの実績を記載すること。

注3 同種工事の施工実績が多数の場合は、最大2件まで記載することができるが、それぞれ別業とすること。

注4 工事の概要等の把握に必要と判断される最小限の図面等を添付するとともに、CORINSの写し又は契約書の写し（契約条項は不要）を添付すること。

注5 同種工事の発注機関の優先順位は、①公共機関、②民間とする。

注6 「会社名」の欄は、共同企業体で入札を希望する場合は、出資比率及び該当する構成員名も記載するとともに、出資比率を証明する書類を添付すること。

同種工事の施工実績 (配置予定技術者)

(※入札説明書、5の(6)に規定する競争参加資格の要件)

工 事 名 : 横浜植物防疫所大黒検査場改修その他工事

会 社 名 :

同種工事の要件について	①平成8年4月1日以降に元請けとして完成・引渡しが完了した、次の同種工事の施工実績を有すること。ただし、経常建設共同企業体にあつては、構成員のうち1社が同種工事の施工実績を有することとする。	
	②同種工事とは、以下のアからオまでの要件を満たす建築一式工事で、新築、増築又は改修工事の施工実績とする。なお、公共工事については、工事成績評価表の評定点合計が65点未満のものを除くこと。	
	同種工事の要件	
	ア	用途：不問
	イ	規模：不問
	ウ	構造：RC造又はSRC造
	エ	その他：内装工事を含むこと。
オ	アからエは同一工事であること	
施工実績の内容		
ア	用途：	
イ	規模：	
ウ	構造：	
エ	その他：	
オ	アからエは同一工事である。	
配置予定技術者の保有資格	指定工種：建築一式工事	
	氏名	資格
	○○○○	○○技術者
同種工事の工事名称等	指定工種	建築一式工事
	工事名称等	○○○○○工事
	発注機関名	○○○○○
	施工場所	○○県○○市○○町
	請負代金額	000,000,000円
	工 期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 迄
	従 事 役 職	主任技術者、監理技術者、その他
	受注形態等	単体/○○・○○・○○JV (出資比率○○%)
	CORINS登録の有無	・有 (CORINS登録番号) ・ 無
	工事概要	
添付資料		
事申状請現時現在の他工事の従	工 事 名	○○○○○工事
	発 注 機 関	○○省、独立行政法人、○○県、○○公団
	工 期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 迄
	従 事 役 職	現場代理人・監理 (主任) 技術者・その他
	本工事と重複する場合の対処措置	(例) 本工事に着手する前の○年○月には、完成予定であるため、本工事に従事することは、可能である。
CORINS登録	・有 (登録番号：) ・ 無	

注1 記載欄の明示は記入例である。「・」については該当項目にを○を付すこと。

注2 同種工事の施工実績が多数の場合は、最大2件まで記載することができるが、それぞれ別葉とすること。

注3 工事の概要等の把握に必要と判断される最小限の図面等を添付するとともに、CORINSの写し又は契約書の写し (契約条項は不要) を添付すること。

注4 同種工事の発注機関の優先順位は、①公共機関②民間とする。

注5 「会社名」の欄は、共同企業体で入札を希望する場合は、出資比率及び該当する構成員名も記載するとともに、出資比率を証明する書類を添付すること。

企業に関する項目

工事名： 横浜植物防疫所大黒検査場改修その他工事
 会社名：

A	指定工種の工事成績	平成18年4月1日以降に完成した公共工事の平均点	・ 75点以上 ・ 65点以上75点未満 ・ 65点未満又はなし
		工事名称	○○○○工事
		工 期	平成18年11月1日 ～ 平成19年3月31日 点数 00点
		工事名称	○○○○工事
		工 期	平成19年11月1日 ～ 平成20年3月31日 点数 00点
本様式に収まらない場合は別葉とし、必ず全件分を記載のこと。			
B	実際に指定する工種の表彰の工	[表彰名・工事名] (表彰者・年月日)	(優良工事等表彰・○○○○○工事) 注4 (○○局長・平成○○年○○月○○日)
C	地域への貢献	平成18年4月1日以降の近隣地域内の災害協定等に基づく活動実績、又はボランティア活動による表彰実績等 ・有 ・無 「有」の場合は、様式3-1号により提出する。	
D	地域精通度	当該工事実施近隣地域内(県内)に本社(本店)を有している。 ・有 ・無	
E (※1)	施工実績	平成8年4月1日以降の同種工事の施工実績	・平成8年4月1日以降に完成した、公共機関が発注した同種工事の元請けとしての施工実績がある。 ・同上、上記以外(民間発注等)が発注した同種工事の元請けとしての施工実績がある。
		指定工種等	建築一式工事
		工事名称等	・○○○○○工事 ・様式2-1と同様(以下記載不要)※1
		発注機関名	○○○○○
		施工場所	○○県○○市○○町
		請負代金額	000,000,000円
		工 期	平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日 迄
		受注形態等	単体/○○・○○・○○JV(出資比率○○%)
		CORINS登録の有無	・有(CORINS登録番号) ・無
	工事内容		
F	ISO認証取得	IS09001	・無 ・有(登録日、有効期限) 登録番号
		IS014001	・無 ・有(登録日、有効期限) 登録番号

※1 E、施工実績については、入札説明書、5の(5)に規定する競争参加資格の要件(様式2-1)と同様の場合は「○様式2-1と同様」と記載する。

注1 記載欄の明示は記入例である。

注2 共同企業体の場合は、当該共同企業体として、又は出資比率が20%以上の構成員いずれか1社の実績を記載すること。

注3 記載事項が確認できる書類の写しを添付すること。

注4 施工に関する「表彰」については平成18年4月1日以降に完成した工事に限る。当該表彰状の写しを添付すること。

注5 「ISO認証取得」欄は、該当する場合のみ記載することとし、ISOの認証登録証の写しを添付すること。(有効期限内のものに限る。)

地域への貢献活動の実績

工事名： 横浜植物防疫所大黒検査場改修その他工事

会社名：

活動の種類	<input type="checkbox"/> 災害協定に基づく防災・災害復旧の活動実績 <input type="checkbox"/> 企業としてのボランティア活動による表彰実績 (いずれかを■にすること。)
活動の内容 (具体的に記入)	
活動期間	平成18年4月1日 ~ 平成22年3月31日 (〇〇日間)
活動場所	〇〇県〇〇市〇〇町
<p>上記内容に相違ないことを証明します。</p> <p>平成〇〇年〇〇月〇〇日</p> <p>証明者 (実施機関) 印</p>	

注：「災害協定に基づく防災・災害復旧の活動実績」は、平成18年4月1日以降の近隣地域内の災害時における建設業者の防災活動等について定めた建設関係団体と地方公共団体との間の協定に基づき活動した実績について記入すること。

注：「企業としてのボランティア活動による表彰実績」は、地方公共団体に災害対策本部が設置され、同本部の要請に応じて、災害ボランティアとして参加し、表彰を受けた事例について記載すること。

注：「企業としてのボランティア活動による表彰実績」で、表彰状の写しを添付する場合は、証明者(実施機関)の証明印は不要とする。

配置予定技術者に関する項目

工事名： 横浜植物防疫所大黒検査場改修その他工事

会社名：

A	者の指定 保工種 有資格 配置 予定 技術	氏名・資格	氏名 ○○○○ 資格：○○技術者
		最終学歴	○○大学 ○○学部 ○○年卒業
		法令による資格・ 免許	一級建築士（取得年月日、登録番号）
			1級建築施工管理技士（取得年月日、登録番号）
			監理技術者資格者証（交付年月日、登録番号）
監理技術者資格者証 取得後の経験年数	・ 10年以上 ・ 10年未満		
B (※1)	同種 工事 の 配置 予定 技術 者 の 従 事 経 験	指定工種	建築一式工事
		工事名称	・○○○○○工事 ・様式2-2と同様（以下記載不要）※1
		発注機関名	○○○○○
		施工場所	○○県○○市○○町
		請負代金額	000,000,000円
		工期	平成17年11月1日～平成18年3月31日
		従事役職	現場代理人、主任技術者、監理技術者、その他
		受注形態等	単体/○○・○○・○○JV（出資比率○○%）
		CORINS登録の有 無	・有（CORINS登録番号） ・無
		工事内容	
		添付資料	
C	指定 工種 の 配置 予 定 技 術 者 の 工 事 成 績	平成18年4月1日 以降に完成した 公共工事の平均点	・75点以上 ・65点以上75点未満 ・65点未満又はなし
		工事名称等 工期・点数	○○○○○工事（CORINS登録番号） 平成18年4月1日～平成20年3月31日 点数 00点
		工事名称等 工期・点数	○○○○○工事（CORINS登録番号） 平成19年10月1日～平成21年3月31日 点数 00点
			※本様式に収まらない場合は別葉とし、必ず全件分を記載のこと。
D	績表彰の 実	[表彰名・工事名] (表彰者・年月日)	[優良工事技術者表彰・○○○○○工事] (○○局長・平成○○年○○月○○日)

※1 B配置予定技術者の従事経験については、平成8年4月1日以降に完成・引渡ししたものに限る。また、入札説明書、5の(6)に規定する競争参加資格の要件(様式2-2)と同様の場合は「○様式2-2と同様」と記載する。

注1 記載欄の明示は記入例である。「・」については該当項目に○を付すこと。

注2 配置予定技術者が複数名いる場合は、各技術者ごとに別葉で作成すること。

注3 「法令による資格・免許」欄は、配置予定技術者の所有資格が確認できる資料の写しを添付すること。

注4 監理技術者資格者証により直接的かつ恒常的な雇用関係が明確に判断出来ない場合には、健康保険被保険者証の写しを添付すること。

注5 共同企業体における「配置予定技術者の施工経験」については、構成員のいずれか1社の配置予定技術者について記載することとし、他の構成員は記載を必要としない。

注6 「会社名」の欄は、共同企業体の場合は、該当する構成員名も記載すること。

注7 「従事役職」欄は、配置予定技術者に係る従事役職について確認できる資料の写しを添付すること。

注8 「表彰の実績」欄は、平成18年4月1日以降に完成した工事で該当する場合のみ記載することとし、優良工事技術者表彰状の写しを添付すること。

注9 「指定工種の配置予定技術者の工事成績」欄は、平成18年4月1日以降に完成した工事で該当する場合のみ記載することとし、工事発注機関が発行した工事成績評定通知書の写し及び当該工事に従事したことを確認するためCORINSの写しを添付する必要がある。

簡易な施工計画

A 施工計画に対する提案(工程管理及び品質管理を除く。)

工事名 横浜植物防疫所大黒検査場改修その他工事

会社名

- 標記の技術提案については以下のとおり提案します。本提案書が認められた場合には、本提案書に基づき施工します。なお、認められない場合は、標準案に基づき施工します。
- 標記については標準案のとおり施工します。

(□は、いずれかを■にすること。)

<p>本工事における考慮すべき施工条件</p>	<p>1階の検査場で検査業務を行っているため、検査日程を考慮した施工管理や工程管理を行う必要がある。</p> <p>施工する建物は職員が常駐していないため、鍵の貸出・返却は横浜植物防疫所(横浜市中区北仲通5-57 横浜第2合同庁舎内)で行う必要がある。</p>
<p>項 目</p>	<p>具体的な提案内容</p>

注:本項目においては、内容が工程管理及び品質管理に関する技術提案については加点はしないので注意すること。

簡易な施工計画
B 工程管理に対する提案

工事名 横浜植物防疫所大黒検査場改修その他工事
会社名

標記の技術提案については以下のとおり提案します。本提案書が認められた場合には、本提案書に基づき施工します。なお、認められない場合は、標準案に基づき施工します。

標記については標準案のとおり施工します。

(□は、いずれかを■にすること。)

概略工程表																			
工事種目	月	月			月			月			月			月					
	日	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30
1																			
2																			
3																			
4																			
本工事における考慮すべき施工条件	1階の検査場で検査業務を行っているため、検査日程を考慮した施工管理や工程管理を行う必要がある。 施工する建物は職員が常駐していないため、鍵の貸出・返却は横浜植物防疫所(横浜市中区北仲通5-57 横浜第2合同庁舎内)で行う必要がある。																		
工程管理に係る技術的所見																			

簡易な施工計画

C 発注者が指定した課題への対応

工事名 横浜植物防疫所大黒検査場改修その他工事

会社名

- 標記の技術提案については以下のとおり提案します。本提案書が認められた場合には、本提案書に基づき施工します。なお、認められない場合は、標準案に基づき施工します。
- 標記については標準案のとおり施工します。

(□は、いずれかを■にすること。)

発注者が指定した課題 と標準案	課題1	検査場を使用している時の塵埃対策。
		【課題1の標準案】 ビニルシート等による養生を行い施工する。
	課題2	横浜植物防疫所の検査日程を考慮した工程管理。
		【課題2の標準案】 植物防疫所と定期的に打合せを行い、施工内容及び工程、安全管理について協議を行い相互に確認する。
項 目		具体的な提案内容

簡易な施工計画

D 品質管理に対する提案

工事名 横浜植物防疫所大黒検査場改修その他工事
会社名

- 標記の技術提案については以下のとおり提案します。本提案書が認められた場合には、本提案書に基づき施工します。なお、認められない場合は、標準案に基づき施工します。
- 標記については標準案のとおり施工します。

(□は、いずれかを■にすること。)

<p>本工事における考慮すべき施工条件</p>	<p>1階の検査場で検査業務を行っているため、検査日程を考慮した施工管理や工程管理を行う必要がある。</p> <p>施工する建物は職員が常駐していないため、鍵の貸出・返却は横浜植物防疫所(横浜市中区北仲通5-57 横浜第2合同庁舎内)で行う必要がある。</p>
<p>項 目</p>	<p>具体的な提案内容</p>
Empty space for item details	Empty space for proposal content